

特別研究 Special Research

担当教員	川島 和代				
実務経験					
開講年次	-	単位数	-	授業形態	-
必修・選択	選択	時間数	-		
Keywords	看護理論、看護実践、デザイン、看護技術				
学習目的・目標	<p>目的：実践のよりどころとなる指針を導くために、現実の看護問題に着目し看護実践への介入を通して看護理論の具現化に資する知見を明らかにし、社会化できるような論文作成をめざす。目標：既存の理論枠組みでは解決できない看護現象とは何かを明らかにできる。それらの看護現象における課題を明らかにし、解決するためのアプローチを構築することができる。看護実践場面や教育・指導場面において適用し、アプローチの有用性や体系的な看護理論の検証を行う。全過程にて対象への倫理的配慮を行うことができる。</p>				
授業計画・内容					
教科書	適宜				
参考図書等	適宜、文献・図書の紹介				
評価指標	看護理論に基づいた文献検討を行い、論理的に自己の思考を表現することができる。独創的で看護学的な意義が明快、看護理論の具現化に資する内容を含むものであること。				
関連科目	看護デザイン科学、看護デザイン科学演習				
教員から学生へのメッセージ	看護学の発展の中で築かれてきた理論を継承し、さらなる発展への礎に！				